



鹿児島は生物の多様性に満ちています

かごしま生物多様性マップ



① ツル: 世界的なツルの越冬地 (出水市)



② ベッコウトンボ: ラムサール条約登録湿原である蘭牟田池で生息 (薩摩川内市)



③ イルカ: 野生のイルカ (南さつま市、錦江湾など)



④ マルバサツキ: 園芸用ツツジの原種といわれるツツジ科ツツジ属の常緑低木 (南薩~トカラ列島)



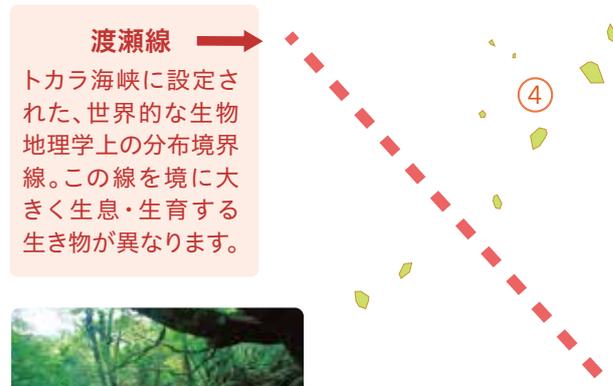
⑤ クロツラヘラサギ: 全世界に約2,000羽しかいないといわれる絶滅危惧種 (南さつま市、錦江湾など)



⑥ 新燃岳とミヤマキリシマ: 火山高地に生育する半落葉低木で鹿児島県の県花に指定 (霧島市)



⑦ ノカイドウ: 霧島山の渓谷沿いにしか自生しない植物 (霧島市)



渡瀬線
トカラ海峡に設定された、世界的な生物地理学上の分布境界線。この線を境に大きく生息・生育する生き物が異なります。



⑧ 照葉樹林: 温帯に広がる常緑広葉樹林の一つ (大隅半島など)



⑩ ヤクザル: 屋久島だけに生息するニホンザルの亜種 (屋久島町)



⑪ 白谷雲水峡: ヤクスギの混生した照葉樹林や珍しいシダ類が見られる場所 (屋久島町)



⑨ オオダイガハラサンショウウオ: 広葉樹林に覆われた溪流の源流部付近に生息 (大隅半島)



⑫ ルリカケス: ルリ色の鳥で鹿児島県の県鳥に指定 (奄美大島、加計呂麻島、請島)



⑬ マングローブ: 亜熱帯地域の河口汽水域の湿地に育つ (種子島、奄美大島など)



⑭ アマミノクロウサギ: 奄美地域だけに生息する固有種で国の特別天然記念物に指定 (奄美大島、徳之島)

